

編集後記

「社会貢献活動年間報告書 AJOSC's 2016」の発行にあたって

2016年4月に発生した熊本地震から1年が経過しました。被災地におけるがれきの撤去は進んでいますが、未だなお多くの人々が避難生活を送っています。

遊技業界は、地震の直後からいち早く義援金の拠出を行うなど、被災地復興支援活動を実施しています。熊本地震義援金等の拠出状況は、2016年12月までに現金、物品を合わせて約2億5千万円となりました。被災された方々が、1日でも早く元の生活に戻ることが出来るようにお祈り申し上げます。

我々の助成が被災地の復興に少しでもお役にたてることを期待し、2012年度の助成事業から東日本大震災復興支援を継続して行っていますが、2017年度の助成にあたっては、特別助成に熊本地震復興支援を新たに加えました。今後は、地震だけでなく対象を拡大して自然災害に対する復興活動に支援していくことも考えています。

進学して学びたい、でも親に迷惑をかけられないと、現在、5割を超える学生が奨学金を受給しています。一方で、卒業しても厳しい雇用環境に

よって返済できない若者が増えてきています。今 給付型の奨学金が必要とされています。

遊技業業界は有志が中心となり、返済義務のない給付型の教育支援制度「pp(パチンコ・パチスロ) 奨学金」を立ち上げました。また、都府県方面組合でも独自の支援を行っています。今後、経済的に苦しい学生を支援する動きが、一層広まっていくことを期待して、今報告書では奨学金支援状況についてを掲載いたしました。

12冊目となる「社会貢献活動年間報告書 AJOSC's 2016」は、2016年1月から12月までの1年間に当機構と会員が実施した社会貢献活動をとりまとめたものです。

この報告書は、機構の会員をはじめ、全国の 図書館、自治体、警察、経済界やマスコミなど各 方面にお送りしています。当機構や業界の社会 貢献活動への理解を深めていただく一助になれ ばと願っています。

> 平成29年7月吉日 全日本社会貢献団体機構 事務局長 高橋 達

AJOSC (All Japan Organization of Social Contribution の略称です)

社会貢献活動年間報告書2016

- ■発行日:平成29年(2017年)7月20日
- ■編集·発行:全日本社会貢献団体機構

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町16市ヶ谷見附ハイム103

http://www.ajosc.org

- ■編集協力:株式会社 計画制作社
- ■印刷:株式会社 デイリースポーツプレスセンター